

2021年3月期 第3四半期 決算説明資料

2021年2月10日

株式会社 ミマキエンジニアリング

3DUJ-2207

(2021年1月発売開始)



JV100-160

(2020年12月発売開始)

SUJV-160

(2020年10月発売)



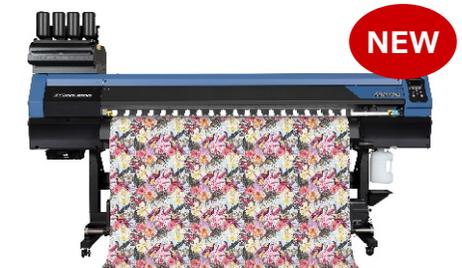
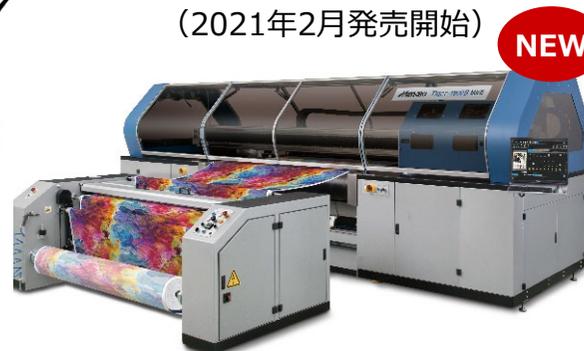
UJF-6042 MkII

JFX200-2513 EX



Tiger-1800B MkIII

(2021年2月発売開始)



TS100-1600

(2021年2月発売開始)

2021年3月期 連結業績

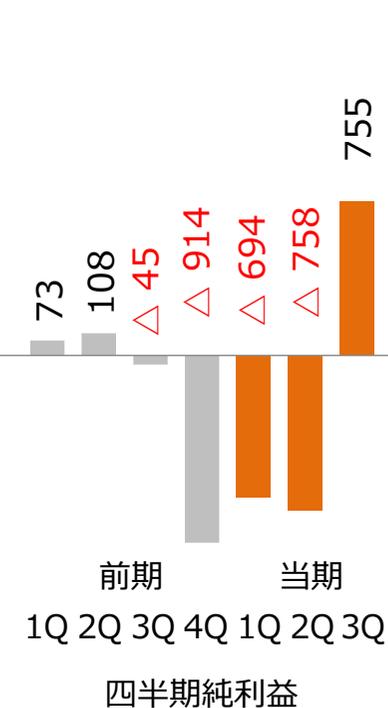
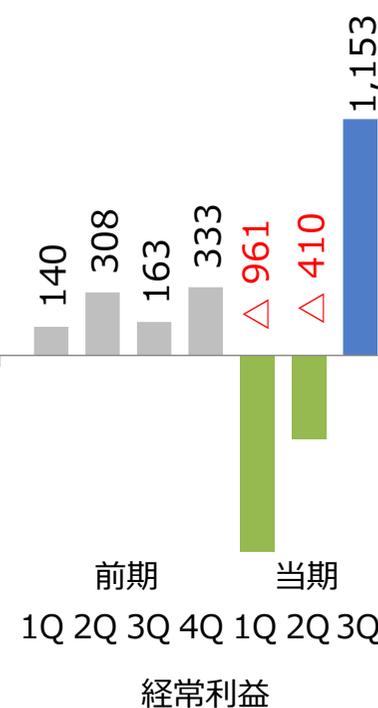
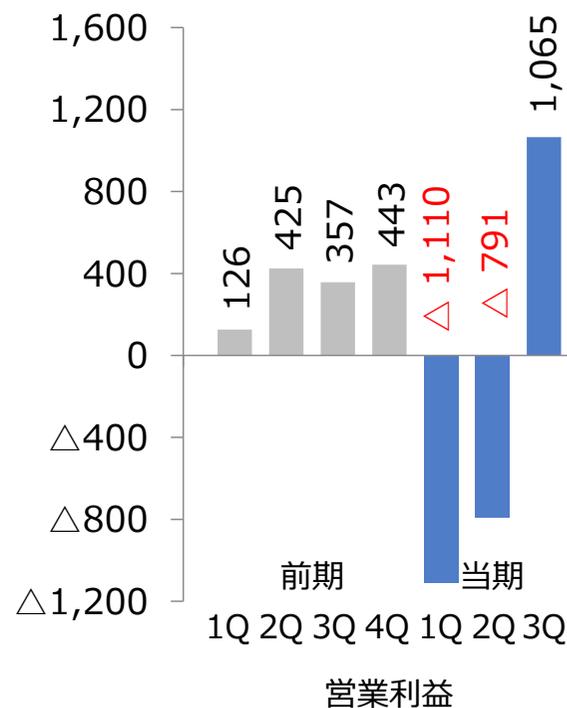
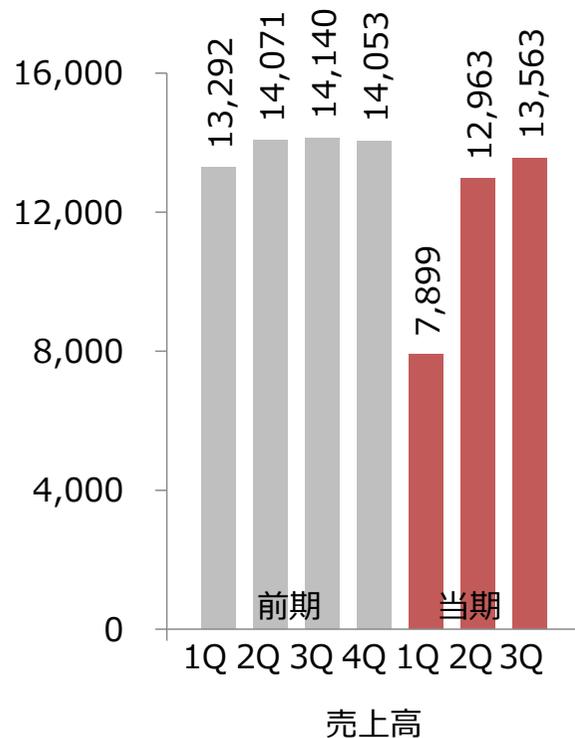
- ❖ 第3四半期実績
- ❖ 通期予想

連結業績ハイライト

(2021年3月期 上期、3Q、3Q累計実績)



(単位：百万円)	2020年3月期			2021年3月期				
	上期	3Q	3Q累計	上期	3Q	3Q累計	前年同期増減率	為替影響除く前年増減率
■ 売上高	27,363	14,140	41,503	20,862	13,563	34,426	△17.1%	△15.3%
■ 営業利益	551	357	909	△1,902	1,065	△836	-	-
■ 経常利益	449	163	612	△1,372	1,153	△218	-	-
■ 親会社株主に帰属する 四半期純利益	181	△45	136	△1,453	755	△697	-	-
為替 米ドル	108.63円	108.76円	108.67円	106.92円	104.51円	106.11円	△2.4%	-
(期中平均) ユーロ	121.41円	120.32円	121.05円	121.29円	124.53円	122.37円	1.1%	-



3Q(3カ月) 連結業績のポイント

新型コロナウイルス感染症拡大の影響は受けたものの、顧客の印刷需要回復、工夫を凝らした営業活動、市場変化を踏まえた新製品発表・投入等により売上高は前回予想比上振れ、利益も売上増に加え上期に実施した構造改革施策の効果等により、四半期黒字に転換

■ 3Q売上高

- 連結で前年同期比96%まで回復、インクは顧客の稼働率上昇とチャネルの在庫補充により前年同期比112%に伸長
- SG市場向けは需要回復・新規需要増等で、予想比上振れ・前年同期比103%
- IP市場向けは景気回復に伴う顧客需要増等により、予想比上振れ
- TA市場向けは需要低迷が継続したものの、予想比若干の上振れ
- FA事業は自動車関連向けは堅調だったものの、予想比下振れ

■ 3Q営業利益

- 売上原価率は本体需要増・インク増産対応により前年同期並み水準まで改善
- 販管費率は営業活動再開で2Q比増も、構造改革効果等により前年同期比改善

■ 3Q経常利益、四半期純利益

- 営業外収益に計画休業に係る各国の助成金収入を計上
- 利益増に伴い税金費用が予想比で増加

■ 3Q末バランスシート

- たな卸資産は在庫削減施策と需要回復により前4Q末比で約29億円削減
- 重点指標のCCC*は6/末:7.69月→9/末:4.38月→12/末:3.57月と改善

営業利益増減要因

(20/3期 3Q累計 vs 21/3期 3Q累計)



(単位：百万円)

【通貨別影響額】

USD/108.67円 → 106.11円	△93
EUR/121.05円 → 122.37円	+56
CNY/ 15.60円 → 15.44円	+16
BRL/ 27.17円 → 19.71円	△206
TRY/ 18.81円 → 14.57円	△112
その他 (IDR、AUD、THB等)	△38
合計	△377

【売上・原価・営業利益への為替影響】

売上高△734 - 売上原価△144 - 販管理△213 営業利益△377

販管費減少の要因

販促費	△633
交通費	△501
人件費	△482
研究開発費	△478
製品補修費	△343
その他	△696
合計	△3,133

①為替影響

②売上高増減影響

③売上原価率
増減影響

④販管費増減影響

販管費率
41.0%
↓
39.5%
(△1.5pt)

909

△377

△2,740

売上原価率

56.8%

↓

61.8%

(+5.0pt)

△1,761

3,133

△836

売上原価率悪化の要因【ご参考】

上期売上原価に含まれる一時的費用(為替込み)	
在庫削減費用(廃棄等)	△1,020
稼働停止による原価悪化	△381
合計	△1,401

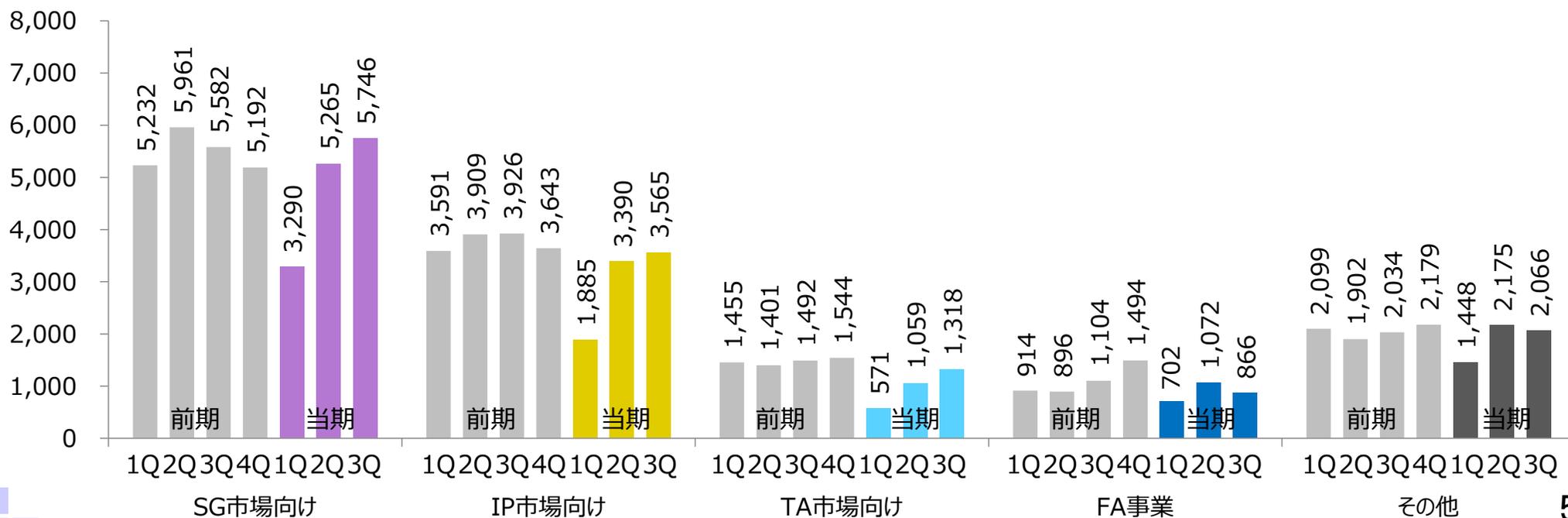
前期
営業利益
(実績)

当期
営業利益
(実績)

営業利益 △17億45百万円

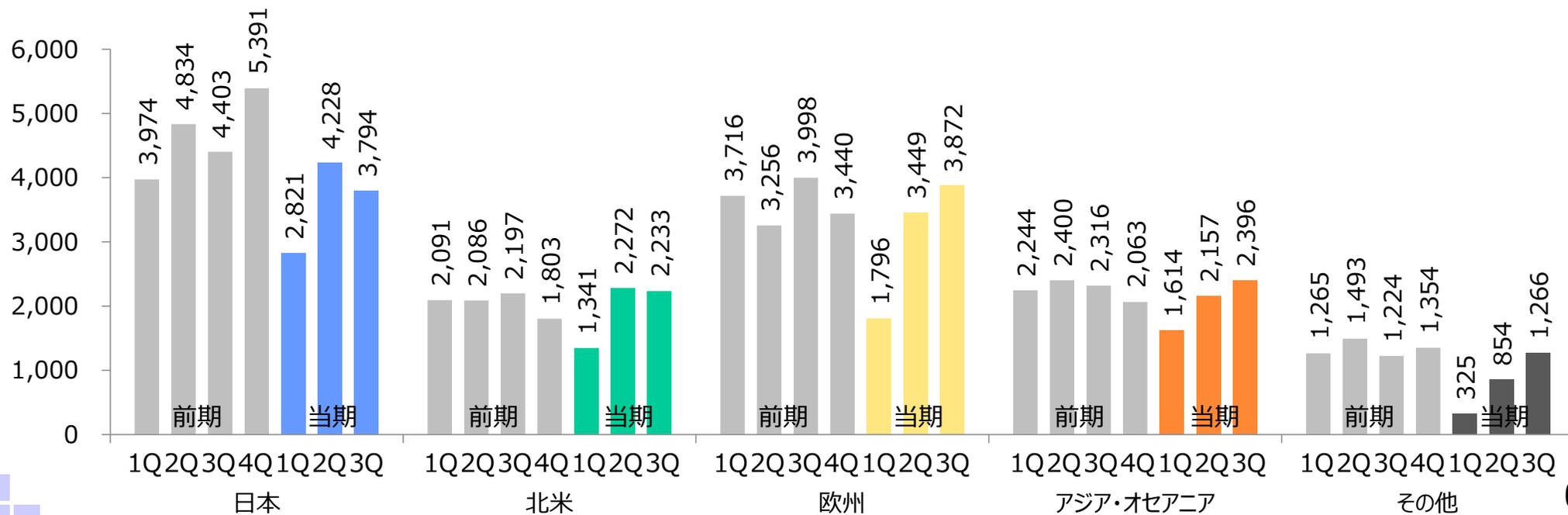
市場別売上高 (2021年3月期 3Q累計実績)

(単位：百万円)	2020年3月期		2021年3月期			
	3Q累計	構成比率	3Q累計	構成比率	前年同期増減率	為替影響除く前年増減率
SG市場向け	16,776	40.4%	14,303	41.5%	△14.7%	△12.7%
IP市場向け	11,426	27.5%	8,841	25.7%	△22.6%	△21.0%
TA市場向け	4,348	10.5%	2,949	8.6%	△32.2%	△30.2%
F A 事業	2,915	7.0%	2,641	7.7%	△9.4%	△7.9%
その他	6,035	14.6%	5,690	16.5%	△5.7%	—
合計	41,503	100.0%	34,426	100.0%	△17.1%	△15.3%



エリア別売上高 (2021年3月期 3Q累計実績)

(単位：百万円)	2020年3月期		2021年3月期			
	3Q累計	構成比率	3Q累計	構成比率	前年同期増減率	為替影響除く前年増減率
■ 日本	13,212	31.8%	10,844	31.5%	△17.9%	—
■ 北米 (現地通貨/\$)	6,375 58.6M	15.4%	5,847 55.1M	17.0%	△8.3%	△6.0%
■ 欧州 (現地通貨/€)	10,971 90.6M	26.4%	9,118 74.3M	26.5%	△16.9%	△18.0%
■ アジア・オセ	6,960	16.8%	6,168	17.9%	△11.4%	—
■ その他	3,983	9.6%	2,446	7.1%	△38.6%	—
合計	41,503	100.0%	34,426	100.0%	△17.1%	△15.3%



2021年3月期 連結業績

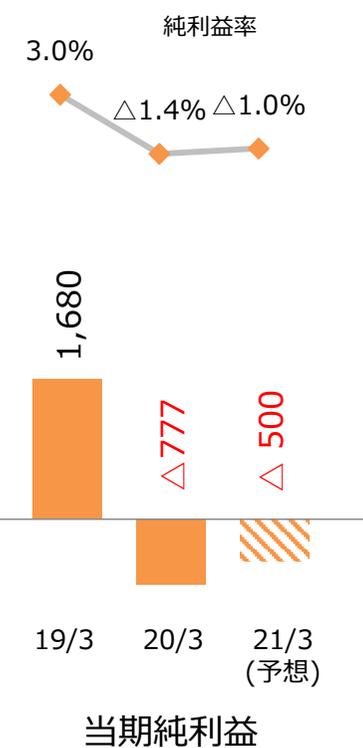
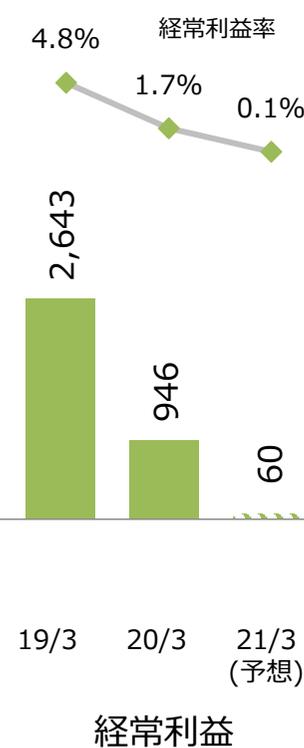
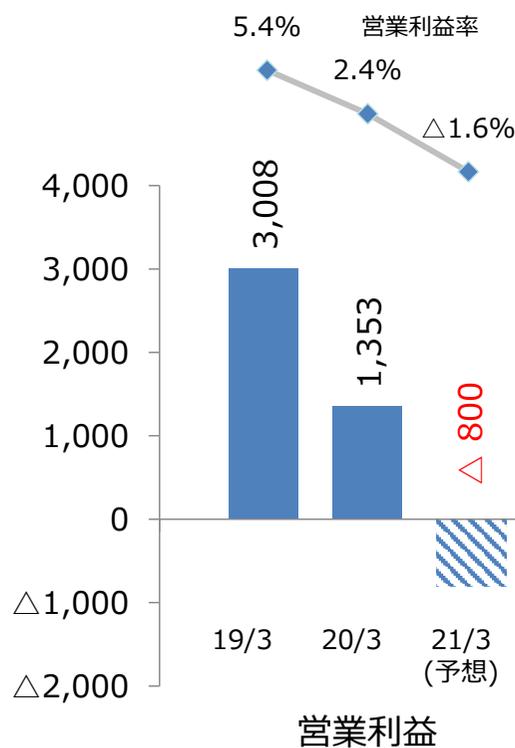
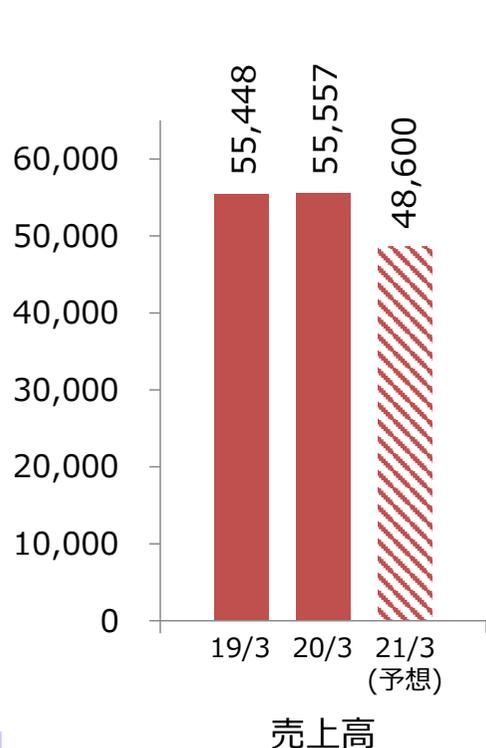
- ❖ 第3四半期実績
- ❖ 通期予想

連結業績予想ハイライト

(2021年3月期)



(単位：百万円)	2020年3月期			2021年3月期						
	3Q累計	4Q	通期	3Q累計	前年同期 増減率	4Q (差引)	前年同期 増減率	通期 (予想)	前年同期 増減率	為替影響除く 前年増減率
■ 売上高	41,503	14,053	55,557	34,426	△17.1%	14,173	0.9%	48,600	△12.5%	△10.6%
■ 営業利益	909	443	1,353	△836	-	36	△91.9%	△800	-	-
■ 経常利益 <small>親会社株主に帰属する</small>	612	333	946	△218	-	278	△16.5%	60	△93.7%	-
■ 当期純利益	136	△914	△777	△697	-	197	-	△500	-	-
為替 米ドル	108.67円	108.97円	108.75円	106.11円	△2.4%	105.00円	△3.6%	105.84円	△2.7%	-
(期中平均) ユーロ	121.05円	120.16円	120.83円	122.37円	1.1%	120.00円	△0.1%	121.78円	0.8%	-



- 4Qの需要は前年同期並み水準への回復を前提に、売上高予想を上方修正
→ 4Qの前回予想前提は前年同期比95%水準
※ 新型コロナウイルス変異株の世界的な感染拡大により、欧州でロックダウンの動き等、依然不透明な要素は内在
- SG領域は、プリント需要回復に伴う製品本体及びインクの売上増に加え、エントリーモデル新製品 JV/UJV100-160 の順調な立ち上がり等を織り込み、前年同期比増収を見込む
- IP領域は、需要が堅調な工業製品や、キラーコンテンツ関連グッズ向け印刷需要等もあり、前年同期並みの売上高を見込む
- TA領域は、アパレル市場の緩やかな回復や、エントリーモデル TS100-1600、高生産性モデル Tiger-1800B MKⅢ の新製品効果等による増収を見込む
- 4Q営業利益
前回予想比：売上高増加に加え、上期構造改革施策の効果や費用執行の効率化等を見込み上方修正
前年同期比：販管費は営業活動が急速に縮小した前年同期並みを見込むものの、海上輸送費の上昇等の影響により、前年同期比減益

営業利益増減要因

(20/3期 実績 vs 21/3期 計画)

(単位：百万円)

【通貨別影響額】

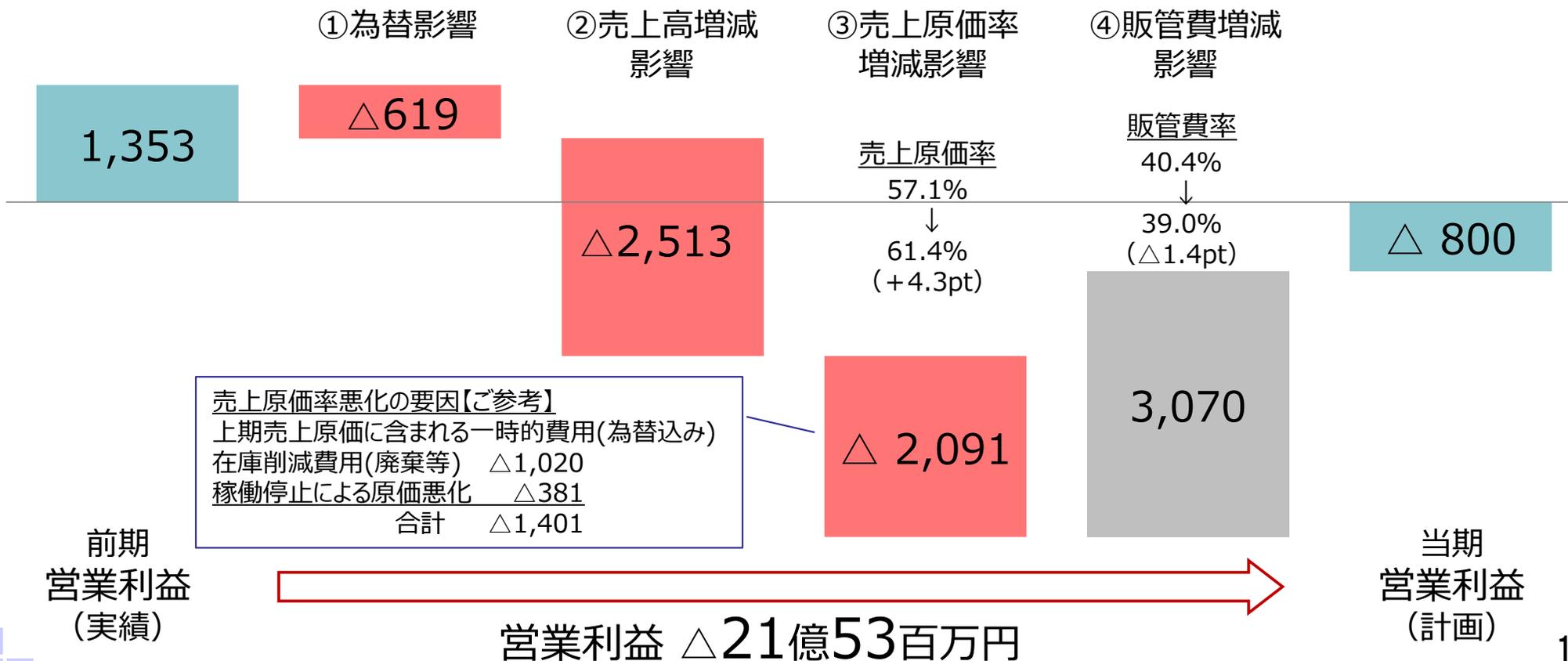
USD	108.75円 → 105.84円	△138
EUR	120.83円 → 121.78円	+64
CNY	15.60円 → 15.51円	+14
BRL	26.53円 → 19.53円	△317
TRY	18.58円 → 14.18円	△149
その他 (IDR、THB等)		△93
合計		△619

<為替感応度 (1円/年)>

	売上高	営業利益
USD	91	47
EUR	103	67

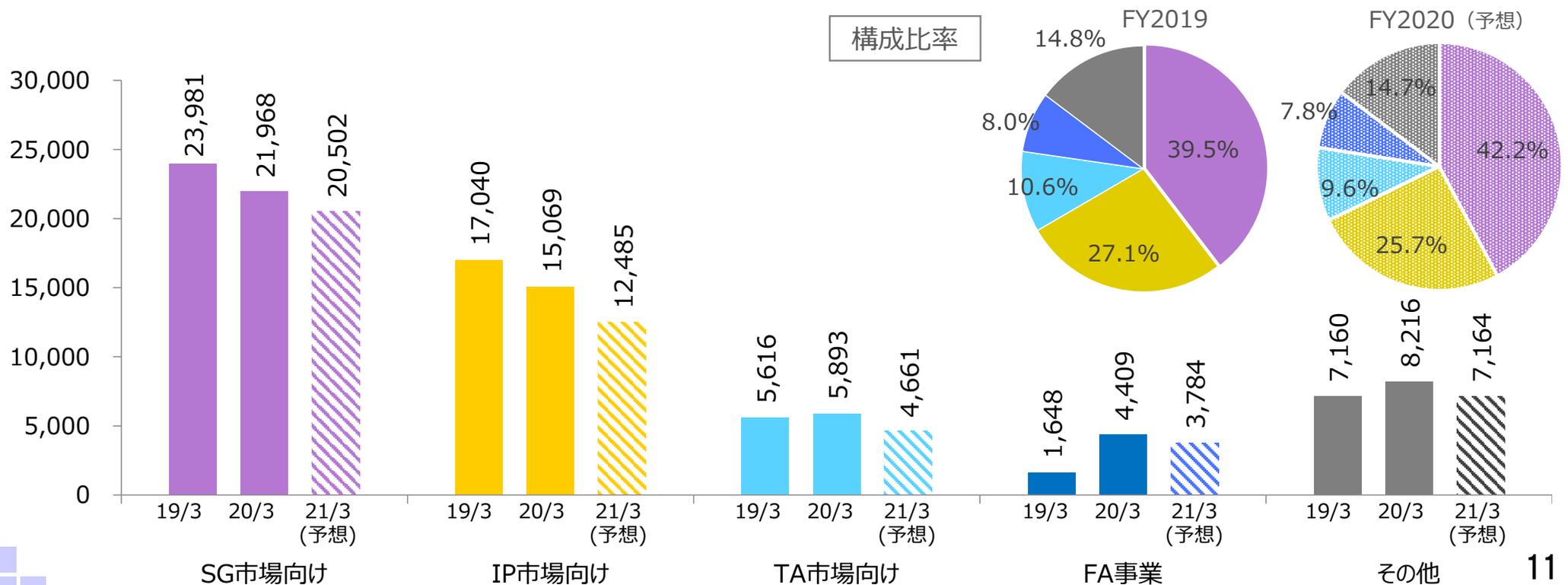
【売上・原価・営業利益への為替影響】

売上高△1,093 - 売上原価△191 - 販管費△283 = 営業利益△619



市場別売上高予想 (2021年3月期)

(単位：百万円)	2020年3月期			2021年3月期						
	3Q累計	4Q	通期	3Q累計	前年同期増減率	4Q(差引)	前年同期増減率	通期(予想)	前年同期増減率	為替影響除く前年増減率
SG市場向け	16,776	5,192	21,968	14,303	△14.7%	6,199	19.4%	20,502	△6.7%	△3.4%
IP市場向け	11,426	3,643	15,069	8,841	△22.6%	3,644	0.0%	12,485	△17.1%	△15.8%
TA市場向け	4,348	1,544	5,893	2,949	△32.2%	1,712	10.9%	4,661	△20.9%	△16.9%
F A 事業	2,915	1,494	4,409	2,641	△9.4%	1,143	△23.5%	3,784	△14.2%	△11.7%
その他	6,036	2,179	8,216	5,690	△5.7%	1,474	△32.4%	7,164	△12.8%	-
合計	41,503	14,053	55,557	34,426	△17.1%	14,173	0.9%	48,600	△12.5%	△10.6

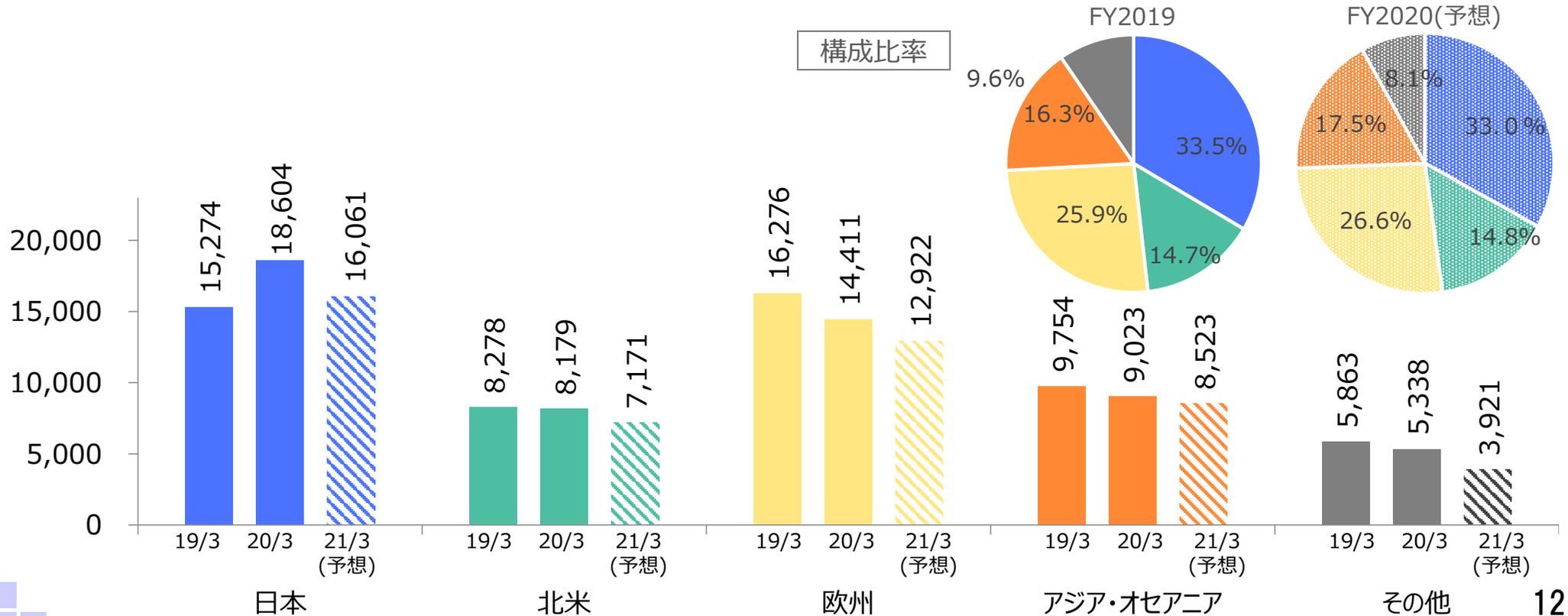


エリア別売上高予想

(2021年3月期)



(単位：百万円)	2020年3月期			2021年3月期						
	3Q累計	4Q	通期	3Q累計	前年同期 増減率	4Q (差引)	前年同期 増減率	通期 (予想)	前年同期 増減率	為替影響除く 前年増減率
■ 日本	13,212	5,392	18,604	10,844	△17.9%	5,217	△3.2%	16,061	△13.7%	—
■ 北米 (現地通貨/\$)	6,375 58.6M	1,804 16.5M	8,179 75.2M	5,847 55.1M	△8.3% △6.0%	1,324 12.5M	△26.6% △23.9%	7,171 67.7M	△12.3% △9.9%	△9.9%
■ 欧州 (現地通貨/€)	10,971 90.6M	3,440 28.6M	14,411 119.2M	9,118 74.3M	△16.9% △18.0%	3,804 31.7M	10.6% 11.0%	12,922 106.1M	△10.3% △11.0%	△11.0%
■ アジア・オセ	6,960	2,063	9,023	6,168	△11.4%	2,355	14.3%	8,523	△5.5%	—
■ その他	3,983	1,355	5,338	2,446	△38.6%	1,475	8.9%	3,921	△26.5%	—
合計	41,503	14,054	55,557	34,426	△17.1%	14,173	0.9%	48,600	△12.5%	△10.6%



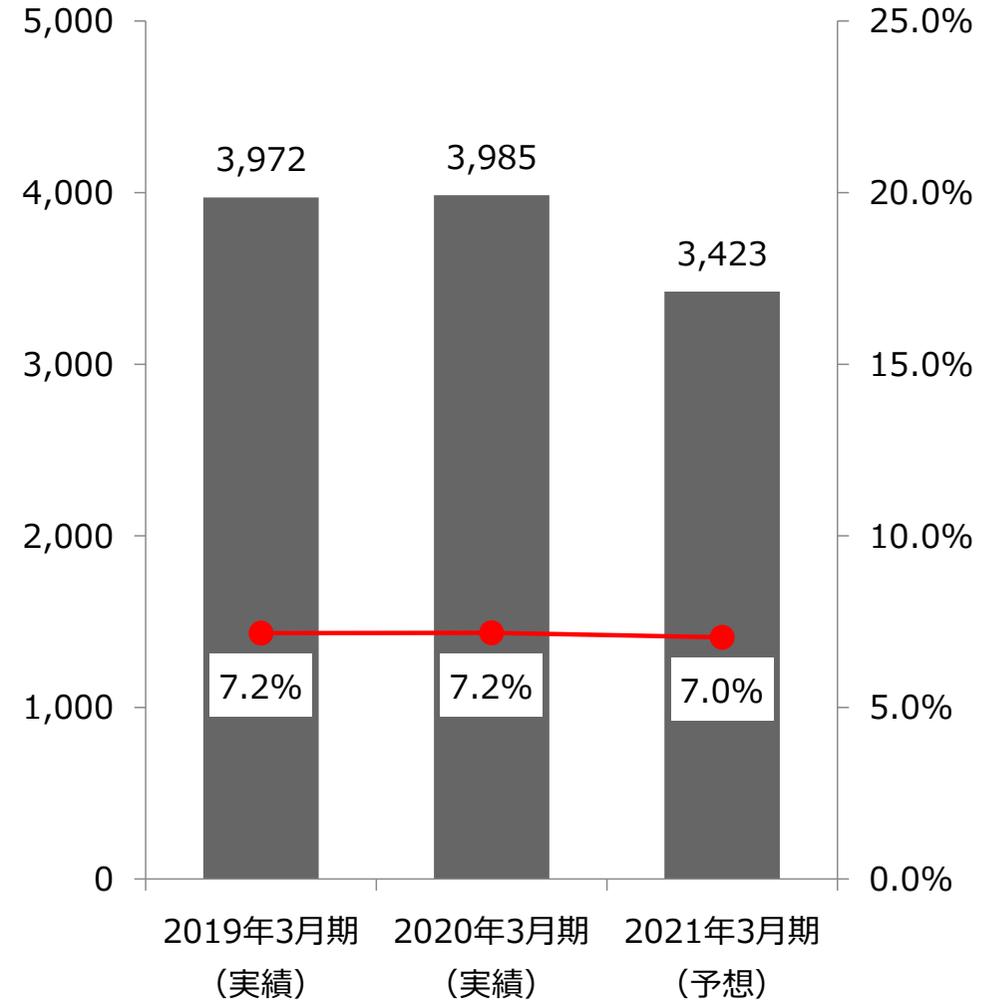
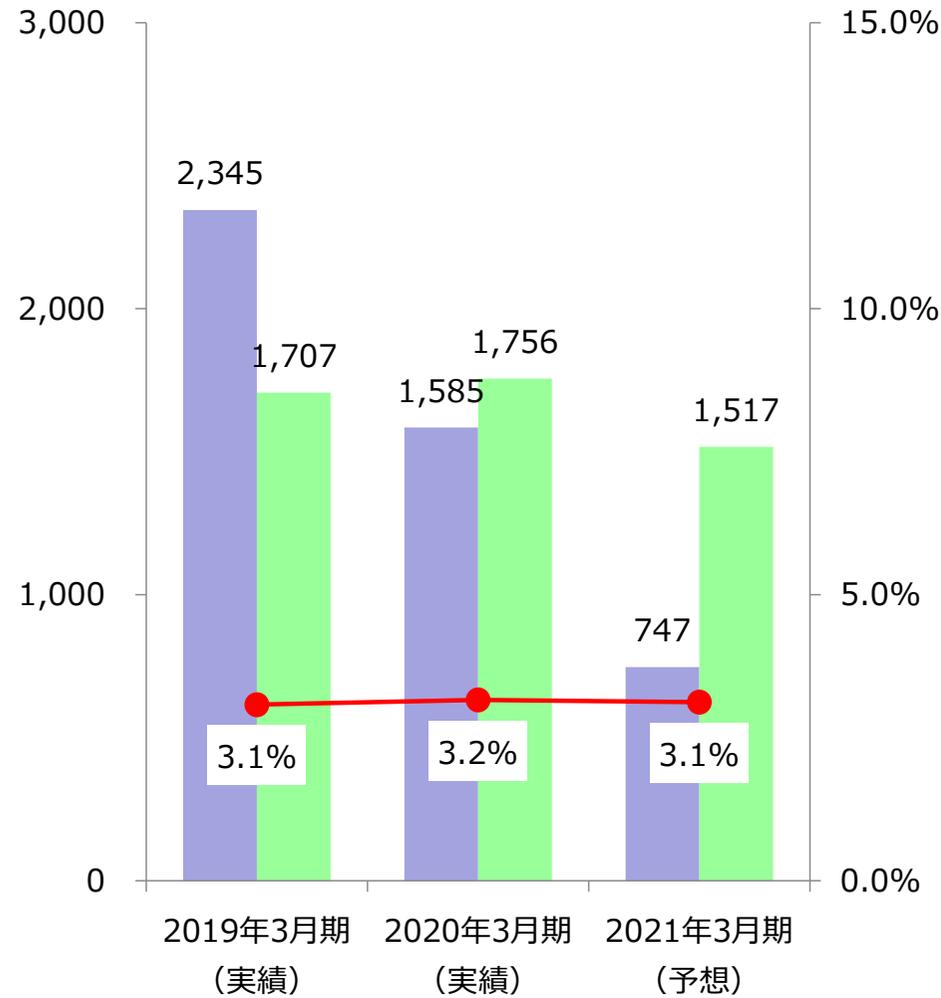
設備投資、減価償却、開発投資予想

(百万円)

(百万円)

■ 設備投資 ■ 減価償却費 ● 減価償却費対売上比率

■ 開発投資 ● 対売上比率



※ 上記の金額は、研究開発活動に係る費用の総額を示すもので、既存製品の改良、応用等に関する費用が含まれております。

株主還元の方針

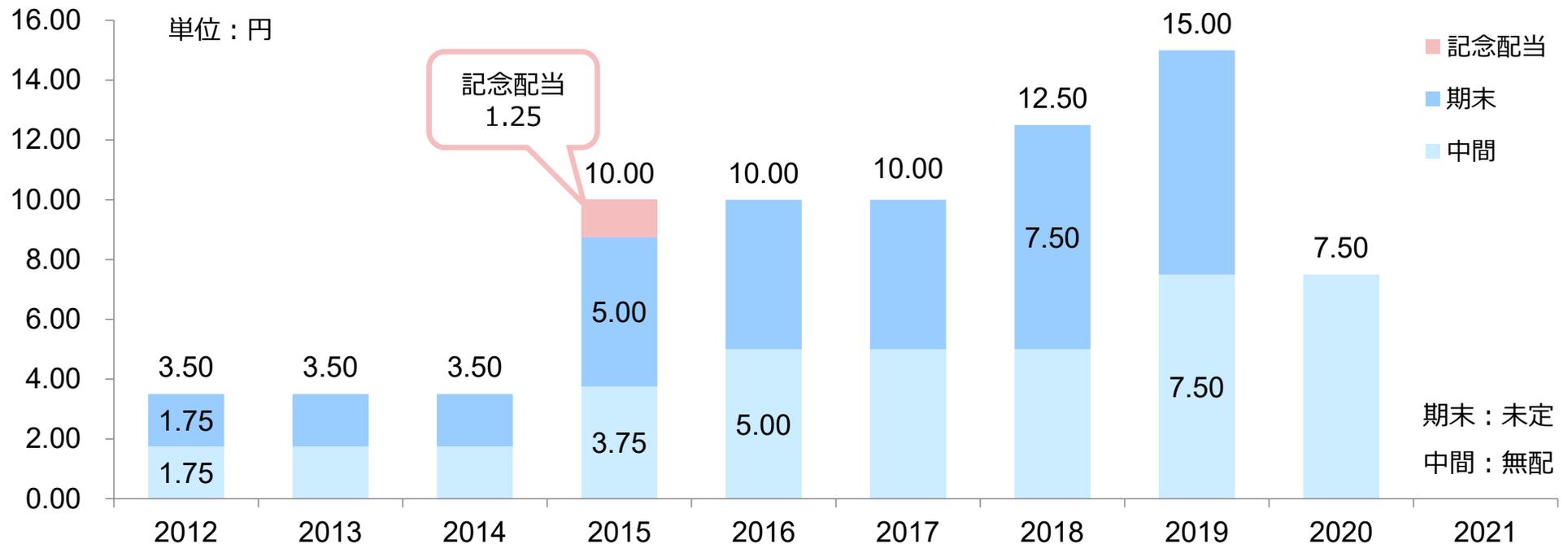
当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策と位置づけ、業績の成長に見合った成果の配分を安定的かつ継続的に行っていくことを基本方針としています

■ 2021年3月期中間：無配

当期利益が赤字予想であることから、資金調達目途は立っているものの手元流動性確保を最優先とし、経営と雇用の安定化に備えることが最善との判断

■ 2021年3月期期末：未定

今後の業績動向を見極めたうえで、改めてご案内



※ 2015年3月期の記念配当は東証一部上場に係るものであります

※ 2015年4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合をもって株式分割を実施しております（分割前の配当金は訴求修正して表示）

本資料に関するお問合せ先

株式会社 **ミマキエンジニアリング**

I R 広報部

TEL (本社) 0268(80)0058

E-mail mimaki-ir@mimaki.com

IRサイト <https://ir.mimaki.com/>

〔本資料お取扱い上のご注意〕

本資料は、株式会社ミマキエンジニアリング（以下、当社）を理解いただくため、当社が作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。